

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

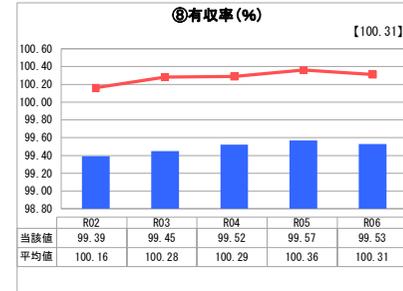
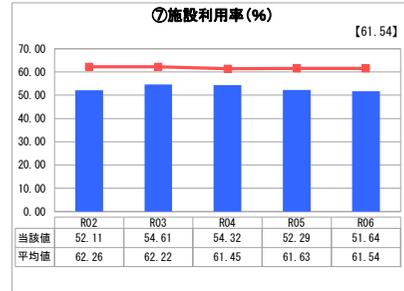
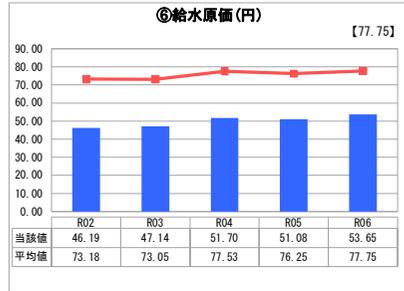
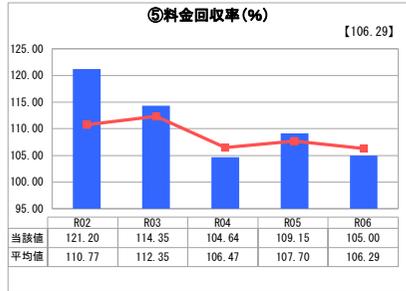
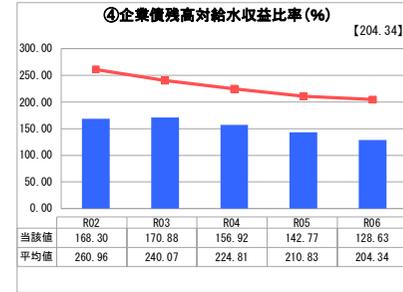
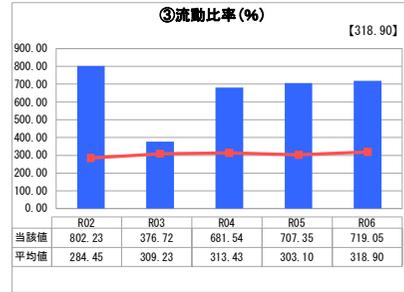
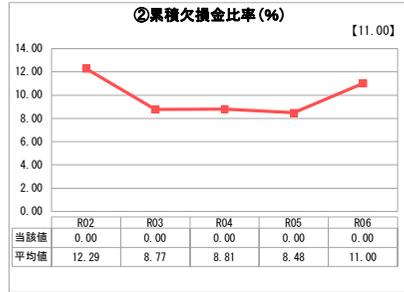
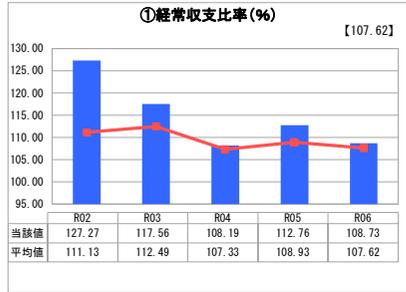
新潟県 新潟東港地域域水道用水供給企業団

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	用水供給事業	B	その他
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)	
-	86.22	99.60	0	

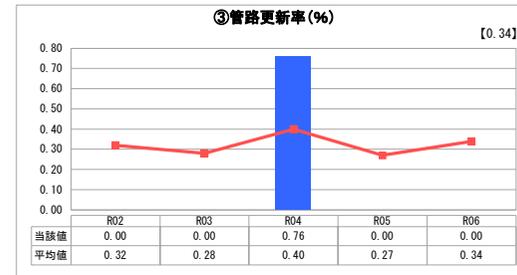
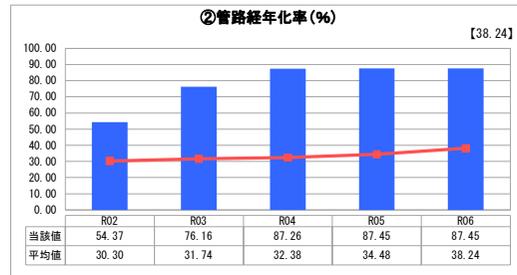
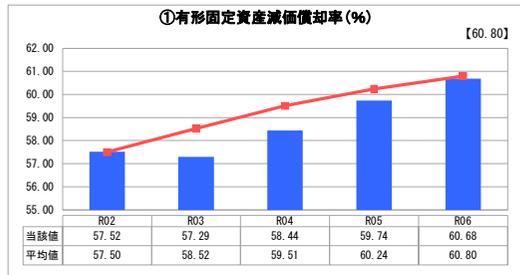
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
-	-	-
現在給水人口(人)	給水区域面積(km <sup>2</sup> )	給水人口密度(人/km <sup>2</sup> )
855,893	960.00	891.56

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

- ①経営収支比率  
昨年度より比率は減少しているが100%を上回って推移している。
- ②累積欠損金比率  
当年度においても欠損金は発生していない。
- ③流動比率  
比率は100%を大きく上回り、また類似団体よりも高い水準を維持している。
- ④企業債残高対給水収益比率  
昨年度に続き企業債残高を抑制できており、類似団体よりも低い水準を維持している。
- ⑤料金回収率  
供給単価が給水原価を超え、100%以上の状態を維持している。
- ⑥給水原価  
類似団体より低い水準を維持している。
- ⑦施設利用率  
類似団体より低い水準で推移している。
- ⑧有収率  
例年同様、水質管理上の計画的な排水により100%を下回っている。

### 2. 老朽化の状況について

- ①有形固定資産減価償却率  
類似団体と同水準で推移している。
- ②管路経年化率  
同時期に布設された管路の多くが耐用年数を経過している。
- ③管路更新率  
今年度は対象事業はなく、マスタープランに基づき令和7年度より順次更新を行う予定。

## 全体総括

(ア) 急速な人口減少に伴うサービス需要の減少  
構成団体の人口減少に伴い水需要は減少傾向にあり、料金設定や設備更新計画の見直しを検討している。

(イ) 施設の老朽化に伴う更新需要の増大  
老朽化に伴う更新需要は増加しており、計画的に施設更新を進めていく予定。

(ウ) 公営企業に携わる人材確保の困難  
人材の確保に苦慮しており、採用試験や広報活動について情報を収集していくとともに、内部でも働きやすい環境の整備を進めている。

(エ) 近年の職員給与費の増加や物価高騰による営業費用の増加の影響  
近年は人件費を含む事業費や施設更新による減価償却費の増加により経営指標にも影響が現れている。優先度や状況に合わせて適切な工事を実施することで、費用の圧縮に努めている。